

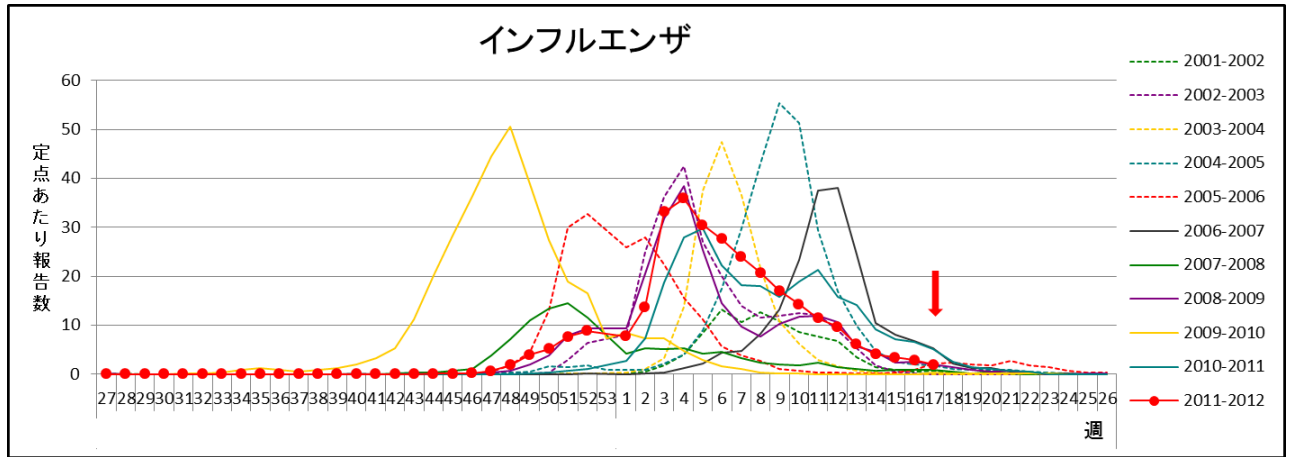
インフルエンザ情報 第 17 週 2012 年 4 月 23 日～4 月 29 日

【お知らせ】次回、第 18 週（4/30～5/6）インフルエンザ情報は、5 月 11 日（金）にホームページに掲載いたします。

岡山県は、『インフルエンザ注意報』発令中です。

➤ 岡山県の流行状況

- 岡山県内の患者報告数は 162 名（定点あたり 1.93 人）となり、前週より減少しました。
- インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が、5 施設でありました。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週～今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

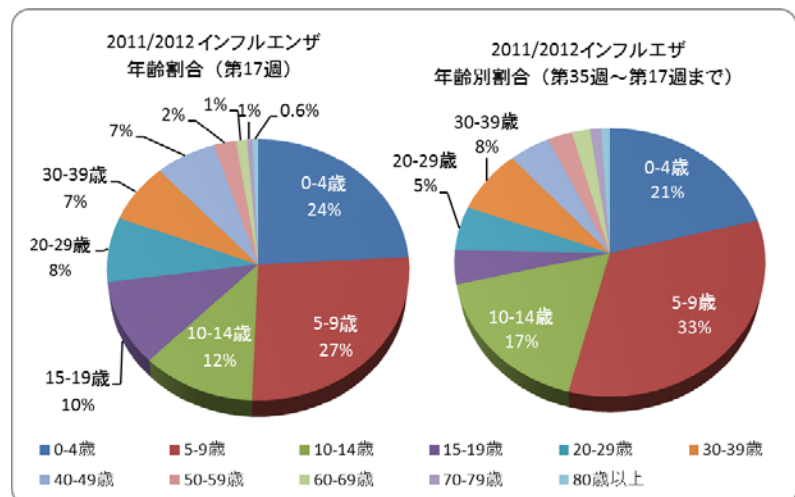
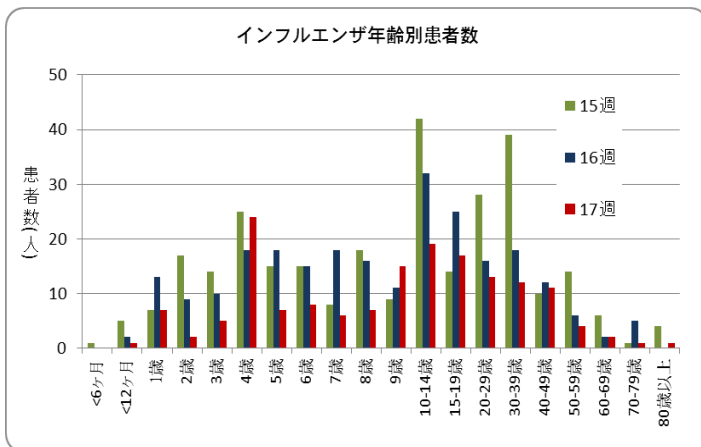
インフルエンザ患者数は 162 名（84 定点医療機関 定点あたり 1.93 人）となり、前週（246 名 定点あたり 2.93 人）より減少しました。地域別では、美作地域（3.60 人）、備北地域（3.50 人）、岡山市（2.23 人）、倉敷市（1.69 人）、真庭地域（1.67 人）、備前地域（1.00 人）、備中地域（0.75 人）の報告があり、備北地域を除いた県内ほぼ全域で患者が減少しました。流行は終息に向かっているものの、まだ患者発生がつついているため、岡山県はひきつづき「インフルエンザ注意報」を発令し、注意喚起を図っています。

『手洗い・うがいを徹底する。』『咳エチケットを心がける。』など、感染予防に努めてください。また、症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。

[○全国のインフルエンザ発生状況（国立感染症情報センター）](#)

1. 年齢別患者発生状況 第 17 週（4/23～4/29）

第 17 週、患者の年齢割合は 5-9 歳が全体の 27% で最も多く、0-4 歳が 24%、10-14 歳が 12% の順でした。ひきつづき幼稚園児、小学生、中学生に該当する年齢層が多くを占めています。

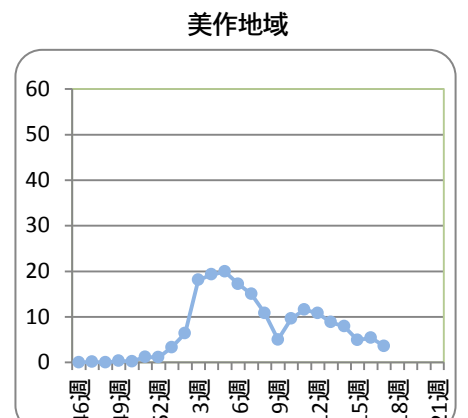
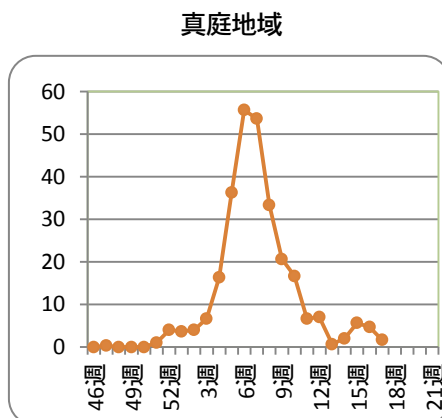
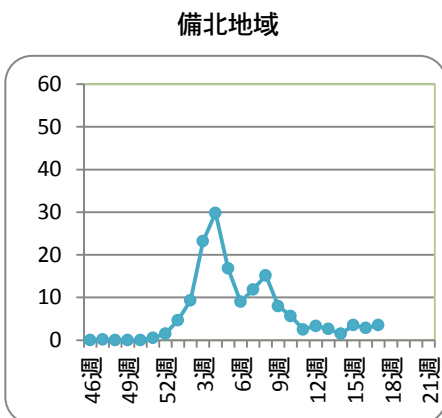
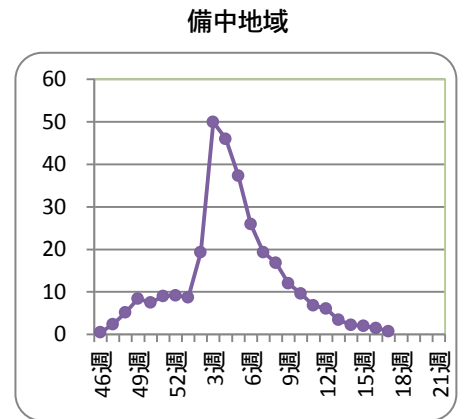
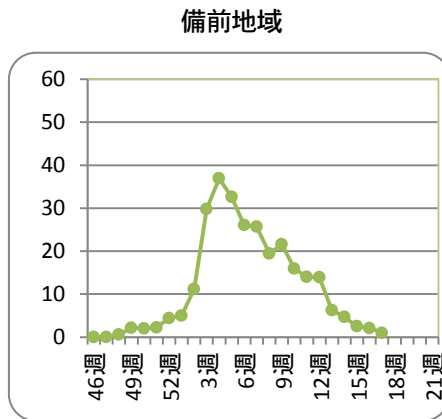
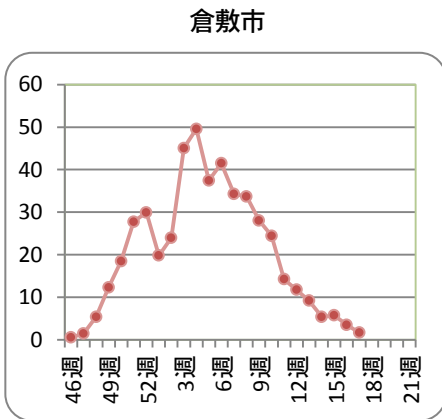
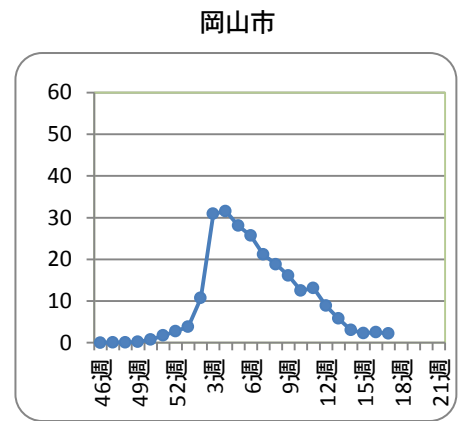
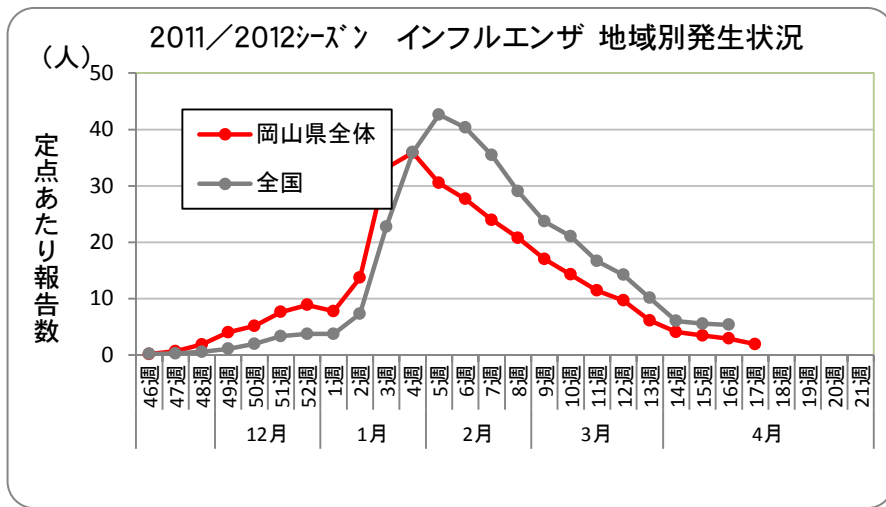


2. 地域別発生状況

第 17 週 (4/23~4/29) 前週からの推移 (単位: 人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	162	↓	備 中	患者数	9	↓
	定点あたり	1.93			定点あたり	0.75	
岡山市	患者数	49	↓	備 北	患者数	21	↑
	定点あたり	2.23			定点あたり	3.50	
倉敷市	患者数	27	↓	真 庭	患者数	5	↓
	定点あたり	1.69			定点あたり	1.67	
備 前	患者数	15	↓	美 作	患者数	36	↑
	定点あたり	1.00			定点あたり	3.60	

【記号の説明】 前週からの推移: ↓ 2倍以上の減少 ↓ 1.1~2倍未満の減少 → 1.1未満の増減
 ↑ 1.1~2倍未満の増加 ↑ 2倍以上の増加

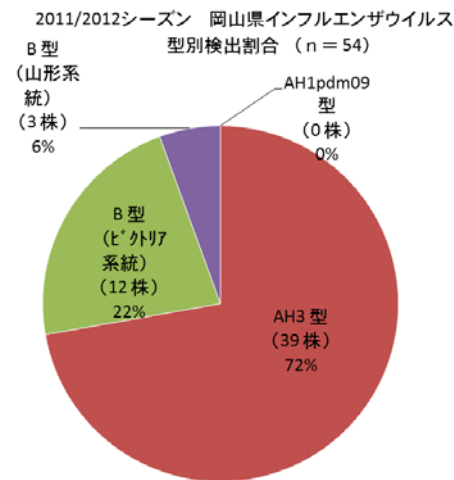
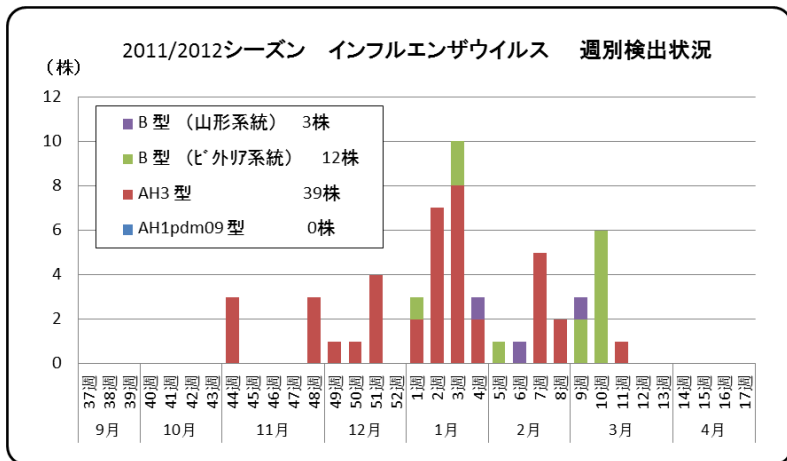


➤ **インフルエンザウイルス検出状況 第17週（4/23～4/29）**

第17週、当センターで検出されたインフルエンザウイルスはありません。

今シーズン県内では、AH3型が39株、B型（ビクトリア系統）が12株、B型（山形系統）が3株検出されています。

これまで全国で検出されたインフルエンザウイルスの累計は、AH3型の割合が最も多く75.8%、B型が24.0%、AH1 pdm09型が0.2%の順になっています。AH3型が主流でしたが、現在検出されているウイルスの多くはB型です。
[（国立感染症情報センター インフルエンザウイルス分離・検出速報 2011/2012シーズン）](#)



➤ **インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第17週（4/23～4/29）**

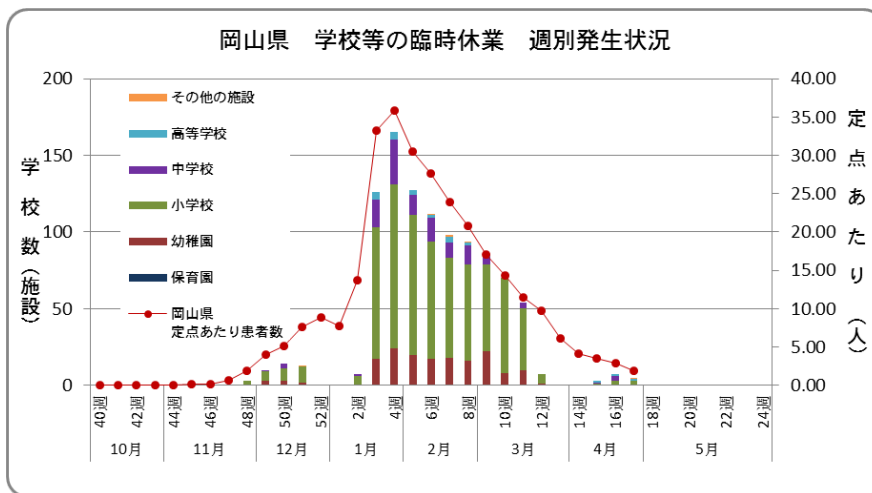
第17週、学校等の臨時休業が、5施設でありました。

措置別：休校・休園 0施設、学年閉鎖 1施設、学級閉鎖 4施設

施設別：保育園 0施設、幼稚園 0施設、小学校 3施設、中学校 0施設、高等学校 1施設、その他 1施設

第17週までの合計は、有症者数 15,579 名、うち欠席者数 11,440 名、施設数はのべ 1,001 施設になりました。

[岡山県 インフルエンザとみられる臨時休業（健康推進課ホームページ）](#)



1. 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

【第17週】（4/23～4/29）

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち 欠席者数		施設数合計		休園・ 休校数		学年閉鎖 施設数		学級閉鎖 施設数		初発 年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	39	15,579	38	11,440	5	1,001	0	42	1	286	4	673	H23.10.31
岡山市	2	6,596	2	4,606	1	387	0	4	1	67	0	316	H23.12.15
倉敷市	0	3,692	0	2,764	0	220	0	7	0	39	0	174	H23.10.31
備前地域	26	1,979	25	1,604	3	150	0	6	0	67	3	77	H23.12.5
備中地域	0	1,410	0	1,184	0	116	0	10	0	46	0	60	H23.11.30
備北地域	0	313	0	227	0	29	0	3	0	12	0	14	H24.1.16
真庭地域	0	537	0	341	0	33	0	7	0	22	0	4	H24.1.13
美作地域	11	1,052	11	714	1	66	0	5	0	33	1	28	H24.1.16

2. 臨時休業施設数の内訳 第17週（4/23～4/29）

第17週：5施設

累計：1,001施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	—	161	3	695	—	115	1	25	1	5

➤ 入院時の状況と年齢別内訳 第17週（4/23～4/29）（県内基幹定点 5医療機関による報告）

第17週、インフルエンザによる入院患者はありませんでした。

これまでの入院患者の多くは4歳以下の幼児と、70歳以上の高齢者です。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがあり、また、乳幼児ではまれに脳症を起こすことがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。

【平成23年9月5日以降に入院した各患者の累計数】

* 重複あり

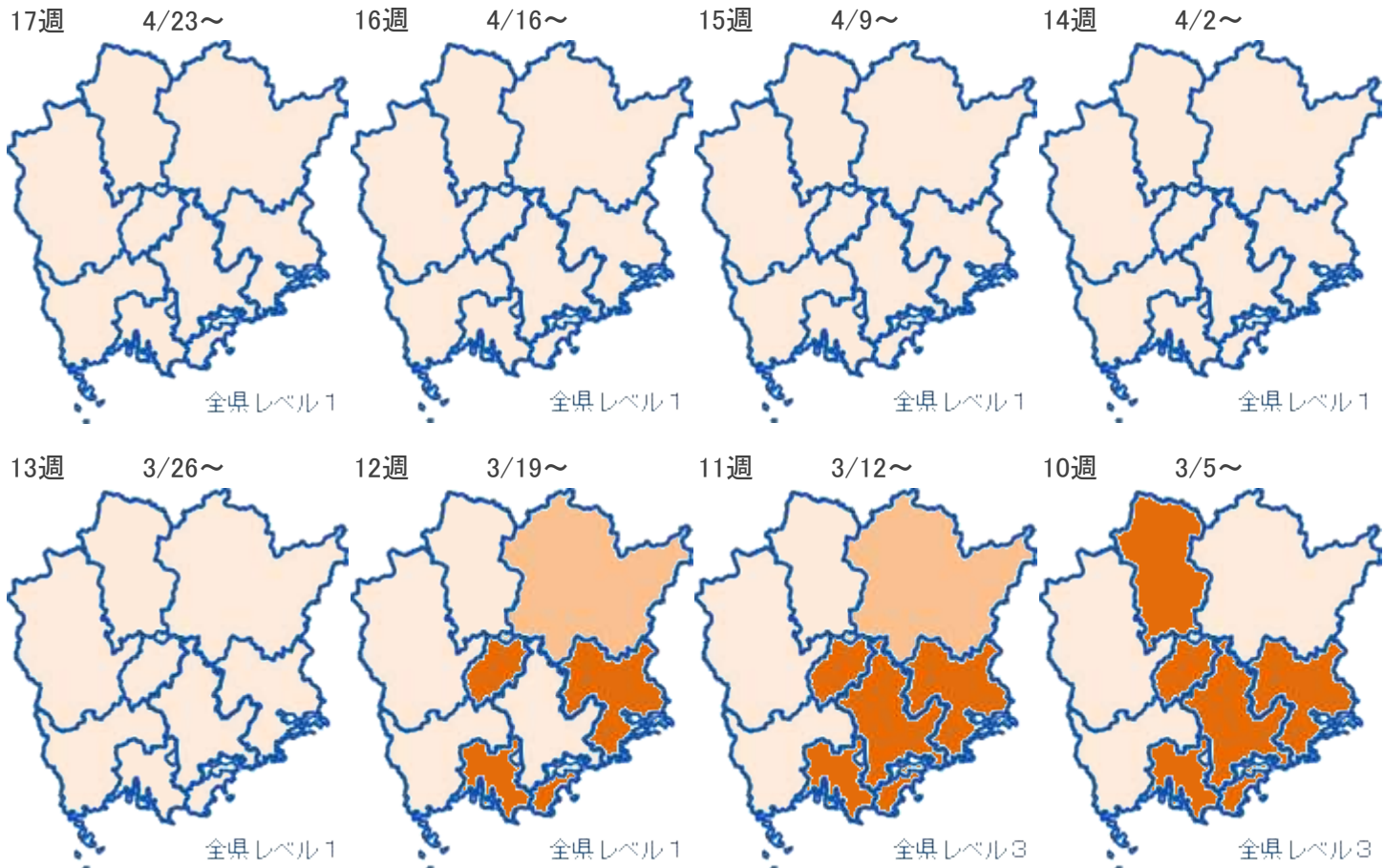
年齢	1歳未 満	1～4 歳	5～9 歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上	計*
入院患者数	11	21	13	3	1	1	2	1		6	13	21	93
ICU入室										1	2		3
人工呼吸器の利用											1		1
頭部CT検査(予定含)	1	7	4	1	1						4	2	20
頭部MRI検査(予定含)	1	3									3	1	8
脳波検査(予定含)	1	6	1								3	1	12
いずれにも該当せず	10	12	9	2		1	2	1		5	7	19	68



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2012年 17週

2012年5月2日

11:53:21



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。